

感染症の種類		出席停止期間	
感染症	第1種	エボラ出血熱 クリミア・コンゴ出血熱痘 そう 南米出血熱ペスト マールブルグ熱 ラッサ熱 急性灰白髄炎ジフテリ ア 重症急性呼吸器症候群（SARS） 中東呼吸器症候群（MERS）特定 鳥インフルエンザ新型インフル エンザ	治癒するまで
	第2種	新型コロナウイルス感染症	発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで ※「症状が軽快」とは、解熱剤を使用せずに解熱し、かつ、呼吸器症状が改善傾向にあること
		インフルエンザ	発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで
		百日咳	特有の咳が消失するまで、または5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで
		麻疹（はしか）	解熱した後3日を経過するまで
		流行性耳下腺炎（おたふく風邪）	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで
		風疹（三日はしか）	発疹が消失するまで
		水痘（水ぼうそう）	すべての発疹が痂皮化するまで
		咽頭結膜熱（プール熱）	主要症状が消退した後2日を経過するまで
		結核 髄膜炎菌性髄膜炎	病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めるまで
第3種	コレラ 細菌性赤痢 腸管出血性大腸菌感染症腸チフ ス パラチフス 流行性角結膜炎 急性出血性結膜炎溶連菌感染症 感染性胃腸炎（ノロウイルス） 手足口病 伝染性紅斑 ヘルパンギーナ マイコプラズマ感染症	病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めるまで	